

SurveyPlanアップデート履歴

―― 2024/7/24 Ver7.11.6.9 ―――

・林道施設災害調査で「土質区分・その他の調査」が諸経費に含まれないのを修正しました。

・「6. 各種経费率セットの登録・編集」を選択するとエラーになるのを修正しました。

―― 2024/7/24 Ver7.11.6.7 ―――

・見積書の複写で先頭の見積提出先に変更出来ないのを修正しました。

―― 2024/7/2 Ver7.11.6.5 ―――

・「103. 効率的的手法導入推進基本調査」を追加しました。

・「49. 委託業務（港湾局）」の測量業務に「現地測量」を追加しました。

―― 2024/6/21 Ver7.11.6.3 ―――

・測量成果品検定料を改定しました。

―― 2024/6/20 Ver7.11.6.1 ―――

・43. 地籍調査の地籍図根三角測量で数量を点数でも入力できるようにしました。

・E工程（一筆地調査）発注者との作業割合を入力できるようにしました。

―― 2024/6/4 Ver7.11.5.9 ―――

・Excel印刷(出力)処理を更新しました。

―― 2024/5/29 Ver7.11.5.7 ―――

・「102. 施設測量（防衛省）」を追加しました。

―― 2024/5/23 Ver7.11.5.5 ―――

・Excel印刷(出力)処理を更新しました。

・エラー情報メール送信処理を更新しました。

―― 2024/5/16 Ver7.11.5.3 ―――

・PDF印刷(出力)処理を更新しました。

―― 2024/5/2 Ver7.11.5.1 ―――

・「66. 森林整備保全事業」の令和6年度改訂（一車線林道設計・山腹工設計等）に対応しました。

・地質調査の諸経费率に令和6年度の算出式を追加しました。

※発注機関によりその対応時期が異なるため、諸経费率の切り替えはお客様が行って下さい。

・バージョンアップ等で既存見積書の呼出が出来なくなった場合、見積書データから既存見積書の一覧データを復元する機能を追加しました。（メインメニューの「F8:見積復元」）

・「1. 測量業務（R6）」の用地幅杭設置測量の材料費率が令和6年度に更新されていない箇所がありましたので、更新しました。

・「37. 空中写真測量」の機械経费率及び材料費率で更新されていない箇所がありましたので、更新しました。

・「46. 委託業務（NEXCO）」の用地測量業務の単位を「万㎡」に変更しました。

―― 2024/4/12 Ver7.11.4.7 ―――

・データベース最適化時のエラー(番号:3183)の場合、SurveyPlan7を終了するようにしました。

―― 2024/4/17 Ver7.11.4.5 ―――

・地籍調査業務を令和6年度版に対応しました。

―― 2024/4/12 Ver7.11.4.3 ―――

・エラー情報送信メールの方法を変更しました。

―― 2024/4/9 Ver7.11.4.1 ―――

・用地補償調査業務を令和6年度版に対応しました。

―― 2024/4/8 Ver7.11.3.7 ―――

- ・下水道設計で補正率の桁数を修正しました。
- ―― 2024/4/5 Ver7. 11. 3. 5 ―――
- ・用地補償総合技術業務を令和6年度版に対応しました。
- ―― 2024/4/1 Ver7. 11. 3. 3 ―――
- ・下水道設計で旅費交通費が直接原価に含まれていなかったのを修正しました
- ―― 2024/3/29 Ver7. 11. 3. 1 ―――
- ・下水道設計業務がオプションライセンスとして使用出来るようになりました。
- ・Ver7. 11. 1. 1のバージョンアップで地籍調査の補正率が正しく設定されなかったのを修正しました。
- ―― 2024/3/15 Ver7. 11. 2. 1 ―――
- ・令和6年度・設計業務等標準積算基準書および同（参考資料）に対応しました。
- (1)測量業務の各工種の機械経費・通信運搬費・材料費等更新しました。
- (2)令和5年度測量業務の歩掛にしましては「2. 測量業務（R5）」をご使用下さい。
- ・全地連・全国標準積算資料 土質調査・地質調査（令和5年度改訂歩掛版）に対応。
- ・Ver7. 11. 1. 1のバージョンアップで、一般構造物設計等に用いられる割増補正の設定が正しくされなくなったのを修正しました。
- ―― 2024/3/6 Ver7. 11. 1. 9 ―――
- ・調査価格及び低入札価格の設定を行った際、三次元点群測量の機械経費及び精度管理費が正しく計算されないのを修正しました。
- ―― 2024/3/2 Ver7. 11. 1. 7 ―――
- ・令和5年度の労務単価が正しく設定されないのを修正しました。
- ―― 2024/2/29 Ver7. 11. 1. 5 ―――
- ・補正率がゼロになり代価が正常に算出されない場合があるのを修正しました。
- ―― 2024/2/27 Ver7. 11. 1. 3 ―――
- ・土地区画整理業務を登録しました。
- ―― 2024/2/26 Ver7. 11. 1. 1 ―――
- ・令和6年度 設計業務委託等技術者単価に更新しました。
- ・令和6年度 公共工事設計労務単価に更新しました。
- ・港湾土木請負工事積算基準（令和5年度改定版）の委託業務に対応しました。
- ※1日当りの作業能力による歩掛算出方法に対応。
- ・土地区画整理事業調査設計費積算資料（令和6年10月版）に対応しました。
- ・NEXCO・調査等積算基準（令和5年度版）に対応しました。
- ・水道事業実務必携（令和5年度版）に対応しました。
- ・下水道用設計標準歩掛表（令和5年度）に対応しました（使用許諾申請中）。
- ・全地連・全国標準積算資料 土質調査・地質調査（令和5年度改訂歩掛版）に対応。（対応中の箇所あり）
- ―― 2024/1/23 Ver7. 10. 7. 9 ―――
- ・河川排水機場設計業務のパス作成費を直接経費として計上するよう修正しました。
- ・下水道設計に率による旅費交通費を追加しました。
- ―― 2024/1/9 Ver7. 10. 7. 7 ―――
- ・新規業務選択時の業務リスト画面を更新しました。
- ―― 2023/12/26 Ver7. 10. 7. 5 ―――
- ・ユーザー定義業務のインデックス及びファイル番号を変更しました。
- ―― 2023/12/18 Ver7. 10. 7. 3 ―――
- ・Windows11及びWindows10の最新版をインストールする際、Microsoft .NET Framework 3.5を有効化(インストールを)しなくても良くなりました。
- ・Microsoft Visual Basic PowerPack のインストールが不要となりました。
- ・プリンターへの印刷処理が新しくなりました。
- ―― 2023/12/2 Ver7. 10. 7. 1 ―――
- ・既存見積書の呼出が出来なくなった場合の復旧処理を追加しました（システム開発者モ

ード)。

―― 2023/10/6 Ver7. 10. 6. 9 ―――

- ・測量業務の水準点設置に水準測量の変化率を選定しました。

―― 2023/9/28 Ver7. 10. 6. 9 ―――

- ・登録情報の更新エラー及びデータベースエラーのメッセージを更新しました。

―― 2023/9/21 Ver7. 10. 6. 7 ―――

- ・見積提出先の削除を行うと、新規見積書の作成時に正しい見積提出先を選択出来なくなるのを修正しました。

―― 2023/9/13 Ver7. 10. 6. 7 ―――

- ・費目編集でエラーになる場合があるのを修正しました。

―― 2023/9/2 Ver7. 10. 6. 5 ―――

- ・アクセスデータベースエンジンを2016バージョンのみを使用するよう変更しました。

―― 2023/8/30 Ver7. 10. 6. 3 ―――

- ・起動後に毎回、ライセンスキーを求められる障害を修正しました。
- ・バージョン7. 10. 6. 1で新規見積書の作成・編集で業務・件名を選択しても業務工種が読み込めない障害が発生する場合があります修正しました。
- ・バージョン7. 10. 6. 1で積算データの読込でユーザー定義業務の呼出が出来ない障害を修正しました。

―― 2023/8/29 Ver7. 10. 6. 1 ―――

- ・データベースの拡張子が「.mdb」(Access2000ファイル形式)から「.accdb」(Access2016ファイル形式)に変更になりました。

―― 2023/8/23 Ver7. 10. 5. 9 ―――

- ・補正を解除した場合、補正条件に補正数量が入る場合があるのを修正しました。

―― 2023/8/4 Ver7. 10. 5. 9 ―――

- ・測量業務(R5)の用地測量(ha)、用地測量(万㎡)、用地測量(千㎡)の機械経費等の率が令和4年度のままになっているものが有りましたので修正しました。
- ・地質調査の解析業務において業務毎の(現在使用されていない)打合せ業務を削除しました。
- ・測量業務(R4)の電子基準点のみを既知点とする2級基準点測量の機械経費率等が旧年のままになっていたのを修正しました。

―― 2023/7/20 Ver7. 10. 5. 7 ―――

- ・「下水道設計業務」の処理速度アップの為、「基本計画策定業務」を分離しました。

―― 2023/7/18 Ver7. 10. 5. 5 ―――

- ・市場単価を再更新しました。

―― 2023/7/12 Ver7. 10. 5. 3 ―――

- ・「道路設計」及び「河川構造物設計」に「土工の三次元設計データ作成(鳥取県)」を追加しました。
- ・市場単価を再度更新しました。

―― 2023/7/4 Ver7. 10. 5. 1 ―――

- ・「測量業務」に「林道施設災害調査」を追加しました。
- ・「森林整備保全事業/計画作成等業務」に「林道施設災害調査等業務」を追加しました。
- ・「地籍調査/地籍図根三角測量/電子基準点のみを与点とした場合」の「標準作業量」の記述を修正しました。
- ・「測量業務/基準点測量/電子基準点のみを既知点とした2級基準点及び3級基準点測量」の「機械経費」を更新しました。
- ・「補償調査/地盤変動影響調査/事前・事後調査/工作物の調査」の「面積補正」を修正しました。
- ・「下水道設計/管路施設実施設計/基本設計」の「対象面積補正」で「補正率内訳表に対象面積0ha」と表示されるのを修正しました。

―― 2023/6/1 Ver7. 10. 4. 7 ―――

- ・情報共有システム利用費を追加しました。
- ・一車線林道（測量）の歩掛を更新しました。
- ―― 2023/5/10 Ver7.10.4.5 ―――
- ・補正数が逆数を利用している補正（港湾局等）の場合、補正が反映されないのを修正しました。
- ―― 2023/5/9 Ver7.10.4.3 ―――
- ・直接経費に製本費、表紙製本費、電子複写を追加しました（※栃木県単価）。
- ―― 2023/4/28 Ver7.10.3.9 ―――
- ・見積書データの書出で既に削除されている業務がある場合エラーになるのを修正しました。
- ―― 2023/4/24 Ver7.10.3.7 ―――
- ・森林整備保全事業の一般構造物設計で予備設計を行った上で実施設計を行う場合の補正を追加しました。
- ―― 2023/4/14 Ver7.10.3.5 ―――
- ・用地測量（万㎡）の用地実測図等の作成に図根点・恒久的地物までの距離と角度（熊本市）を追加しました。
- ―― 2023/4/13 Ver7.10.3.3 ―――
- ・道路設計の法面工／法面工予備設計に同じ補正が有ったのを修正しました。
- ―― 2023/4/12 Ver7.10.3.1 ―――
- ・令和5年度の市場単価（ボーリング、水質分析等）に対応しました。
- ・令和5年度国土地理院・基本測量の歩掛及び測量機械損料等に対応しました。
- ・令和5年度地籍調査事業費積算基準書に対応しました。
- ―― 2023/3/16 Ver7.10.2.1 ―――
- ・令和5年度・設計業務等標準積算基準書および同（参考資料）に対応しました。
- ―― 2023/2/24 Ver7.10.1.5 ―――
- ・地割測量の歩掛に精度管理費を追加しました。
- ―― 2023/2/24 Ver7.10.1.3 ―――
- ・セットアップ(アップデート)すると前年度の労務単価も今年度の労務単価に更新されるのを修正しました。
- ・補償調査の地盤変動調査の区分所有建物の面積補正を追加しました。
- ―― 2023/2/20 Ver7.10.1.1 ―――
- ・令和5年度 設計業務委託等技術者単価に更新しました。
- ・令和5年度 公共工事設計労務単価に更新しました。
- ―― 2023/1/26 Ver7.9.7.1 ―――
- ・Excelの一式見積書印刷でエラーが発生するのを修正しました。
- ―― 2022/9/26 Ver7.9.6.3 ―――
- ・測量業務（R3）のUAV写真測量の機械経費の計算を修正しました。
- ―― 2022/9/1 Ver7.9.6.1 ―――
- ・土地区画整理設計業務を削除しました。
- ―― 2022/8/10 Ver7.9.5.3 ―――
- ・業務の読込スピードをアップしました。
- ―― 2022/8/2 Ver7.9.5.1 ―――
- ・地籍調査業務に都市再生街区基本調査及び効率的な手法導入基本調査等の既存成果活用補正を追加しました。
- ―― 2022/7/27 Ver7.9.4.9 ―――
- ・NEXCO委託業務を令和3年度版に対応しました。
- ―― 2022/7/22 Ver7.9.4.7 ―――
- ・データのバックアップ及びリストアを行った際にエラーが発生するのを修正しました。
- ―― 2022/7/15 Ver7.9.4.5 ―――
- ・既存見積書の呼出を行った際、ファンクションキーの表示が変更にならないのを修正し

ました。

―― 2022/7/15 Ver7.9.4.3 ―――

・UAVレーザー測量の機械経費等及び精度管理費を設定（変更）出来るようにしました。
・「6. 各種経费率セットの登録・編集」で該当する経費を選択し、「F5:名称編集」により行って下さい。

―― 2022/7/12 Ver7.9.4.1 ―――

・補償調査業務を令和4年度版に更新しました。
・画面表示色等を変更しました。

―― 2022/6/23 Ver7.9.3.7 ―――

・地籍調査のD：地籍多角測量及びF I：地籍細部測量（D工程省略）に於いて多角点で使用するプラスチック杭の種類を変更しました。
・地籍調査のE1：一筆地調査にαE（傾斜補正）が掛かっていたのを修正しました。

―― 2022/6/3 Ver7.9.3.5 ―――

・地籍調査の(E：一筆地調査)が令和4年度の歩掛に更新されていないのを修正しました。

―― 2022/5/26 Ver7.9.3.3 ―――

・委託業務（港湾局）の汀線測量に作業計画、現地踏査、中心線測量を追加しました。

―― 2022/5/19 Ver7.9.3.3 ―――

・統括表の編集で項目編集を行うとエラーが発生するのを修正しました。

―― 2022/5/12 Ver7.9.3.3 ―――

・地籍調査業務を令和4年度版に対応しました。

―― 2022/4/21 Ver7.9.3.1 ―――

・見積書作成後の終了時間を短縮しました。

―― 2022/4/8 Ver7.9.2.11 ―――

・存在しないバックアップフォルダーを指定した時の処理を修正しました。

―― 2022/4/5 Ver7.9.2.9 ―――

・現地測量等の小数点以下4桁の数量入力及び表示に対応しました。

―― 2022/3/31 Ver7.9.2.7 ―――

・磁気探査業務に磁気探査協会の歩掛を追加しました。

―― 2022/3/24 Ver7.9.2.5 ―――

・Windows UpdateによりSurveyPlan7の起動時に「システムを起動しています。しばらくお待ち下さい・・・」の画面のまま次に進まない障害について、データベースオープン処理順を変更する事により、SurveyPlan7がロックしないようにしました。

―― 2022/3/24 Ver7.9.2.3 ―――

・空中写真測量の航空レーザー測量（地図情報レベル500）の「調整用基準点の設置」の単位を修正しました。

―― 2022/3/23 Ver7.9.2.1 ―――

1、令和4年度・設計業務等標準積算基準書および同（参考資料）に対応しました。

(1)測量業務の各工種の機械経費・通信運搬費・材料費等更新しました。

(2)令和3年度の歩掛に関しましては「2. 測量業務（R3）」をご使用下さい。

(3)測量業務にUAVレーザー測量を追加、空中写真測量に航空レーザー測量（地図情報レベル500）を追加しました。

※但し機械経費・通信運搬費・材料費及び精度管理費については現在別途計上となっているので、参考としてUAVレーザー測量については地上レーザー測量の機械経費・通信運搬費・材料費及び精度管理費を代用、航空レーザー測量（地図情報レベル500）については航空レーザー測量（地図情報レベル1000）の機械経費・通信運搬費・材料費及び精度管理費を代用しました。

(4)道路設計業務の道路詳細設計（A）の歩掛を更新しました。

※令和3年度までの道路設計業務の道路詳細設計（A）の歩掛につきましては（令和3年度まで）として残しました。

(5)一般構造物設計の補強土詳細設計の歩掛を更新しました。

※令和3年度までの補強土詳細設計の歩掛につきましては（令和3年度まで）として残しました。

(6) 橋梁設計業務の橋梁詳細設計の歩掛を更新しました。

※令和3年度までの橋梁詳細設計の歩掛につきましては（令和3年度まで）として残しました。

(7) 地質調査業務の地すべり調査に地下水位測定を追加しました。

(8) 地質調査業務のパイプ式歪計による調査及挿入式孔内傾斜計の歩掛を更新しました。

2、地質調査の市場単価を令和4年4月版に更新しました。

3、国土地理院の基本測量の機械経費・通信運搬費・材料費等を更新しました。

―― 2022/3/4 Ver7.9.1.5 ―――

・「4. 見積書の作成・編集」で「補正率」を編集（手入力）した場合、旅費交通費や電子成果品作成費の対象となる「直接人件費」も連動して再計算するようにしました。

―― 2022/3/2 Ver7.9.1.3 ―――

・業務価格が千円単位となるように、諸経費及び一般管理費で端数を調整(切り捨て)する処理を選択出来るようにしました。

―― 2022/2/22 Ver7.9.1.1 ―――

- ・令和4年度 設計業務委託等技術者単価に更新しました。
- ・令和4年度 公共工事設計労務単価に更新しました。
- ・防衛省設計業務を最新版に更新しました。
- ・磁気探査業務(沖縄県)を追加しました。

―― 2021/11/4 Ver7.8.7.3 ―――

・補償業務で「独立工作物」の歩掛を更新、「独立工作物の見積」を追加、旅費交通費の率を更新しました。

・統括表の作成・編集で見積書提出先名を変更した場合、統括表に見積書が表示されないのを修正しました。

―― 2021/10/8 Ver7.8.7.1 ―――

・既存見積書の呼出を行った後、「3. 業務工種の登録・選択」あるいは「4. 見積書の作成・編集」を行わないで、「5. 補正率セットの登録・編集」あるいは「6. 各種経費率セットの登録・編集」を行うと、「4. 見積書の作成・編集」で補正率が初期値（1.0）で計算されてしまうのを修正しました。

―― 2021/9/9 Ver7.8.6.5 ―――

・橋梁詳細設計の歩掛を修正しました。

―― 2021/9/6 Ver7.8.6.3 ―――

・総括表の作成でエラーになる場合があり、修正しました。

―― 2021/8/10 Ver7.8.6.1 ―――

・データベースエンジンのバージョンを新しくしました。

※SurveyPlan7起動時にデータベースエンジンの呼出によるエラー発生の対策です。

―― 2021/8/6 Ver7.8.5.9 ―――

・道路設計の道路概略設計(A)の設計計画の歩掛を修正しました。

―― 2021/8/4 Ver7.8.5.7 ―――

・セットアップ後の初回起動時のメッセージを追加しました。

―― 2021/7/20 Ver7.8.5.5 ―――

・「4. 見積書の作成・編集」で2項目以降の項目編集（変更）が反映されないのを修正しました。

―― 2021/7/16 Ver7.8.5.4 ―――

・開発環境及びインストーラーを新しくしました。

―― 2021/7/5 Ver7.8.5.3 ―――

・地籍調査で都市官民境界基本調査の後続調査の場合の補正係数を修正しました。

―― 2021/6/23 Ver7.8.5.1 ―――

・総括表の作成・編集で読込時間がかかる事及び保存／読込した見積書を読み込めない事を修正しました。

―― 2021/6/15 Ver7.8.4.3 ―――

・地籍調査のE工程の筆界杭の歩掛及び補正方法を修正しました。

―― 2021/6/1 Ver7.8.4.1 ―――

・見積書の作成・編集で条件設定を変更した場合、諸経費率を算出し直すようにしました。

―― 2021/5/31 Ver7.8.3.3 ―――

・水道設計の水道橋上部補正及び開削工法・小口径・管径による補正を修正しました。

―― 2021/5/20 Ver7.8.3.1 ―――

・地籍調査業務を令和3年度版に対応しました。

―― 2021/5/18 Ver7.8.2.8 ―――

・親区分で補正率の設定を開くと何も変更しない場合でも、代価あるいは内訳区分で設定した補正率が変更されてしまうのを修正しました。

―― 2021/5/13 Ver7.8.2.7 ―――

・地籍調査の機械損料を令和3年度単価に更新しました。

―― 2021/4/26 Ver7.8.2.6 ―――

・条件設定での説明文を変更しました。

―― 2021/4/15 Ver7.8.2.5

・既存見積書の呼び出しを行うと、複写した工種の補正条件がクリアされるのを修正しました。

―― 2021/4/13 Ver7.8.2.4 ―――

・各種経費率セットの登録・編集の「F5:名称編集」で下限価格、上限価格を入力すると解除（クリア）出来なくなるのを修正しました。

―― 2021/4/12 Ver7.8.2.3 ―――

・土地区画整理設計業務を追加しました。

・2021年4月の市場単価に更新しました。

・測量成果品検定料を更新しました。

・旧のバージョン(7.7.0以前)で作成した見積書を呼び出し、補正率の変更等を行った場合エラーになるのを修正しました。

・但し、以前のバージョンで作成した見積書の補正率は正しく算出されない場合があります。

―― 2021/3/17 Ver7.8.2.2 ―――

・お客様が業務工種を編集（工種の複写、移動、名称変更等）、代価の編集を行った事がわかるように、業務名称の後に<ユーザー編集有り>と表示するするようにしました。

※お客様が編集した業務は、バージョンアップにより歩掛の更新があった場合、バージョンアップ(更新)の対象となりませんのでご注意ください。

※元々の業務はバージョンアップ(更新)されますので、その場合は新規見積書の作成を行って下さい。

―― 2021/3/16 Ver7.8.2.1 ―――

・測量業務に国有林野内用地測量を追加しました。

・補償調査に国有林野所管換申請書類作成業務を追加しました。

―― 2021/3/13 Ver7.8.1.4 ―――

・精度管理費を直接経費でまとめて算出する処理を行った場合、現地測量の補正率が反映されないのを修正しました。

―― 2021/3/11 Ver7.8.1.3 ―――

・既存見積書の読込を行った見積書を「3. 業務工種の登録・選択」を行わず、

「4. 見積書の作成・編集」で「F7:項目編集」を行うと、現地測量の作業量補正が反映されないのを修正しました。

―― 2021/3/8 Ver7.8.1.2 ―――

・保存／書込データの読込において、異なる見積提出先に読み込まれる場合があるのを修

正しました。

―― 2021/2/26 Ver7.8.1.1 ―――

- ・令和3年度・設計業務等標準積算基準書および同（参考資料）に対応しました。
測量業務の各工種の経費率の更新、路線測量の歩掛更新。
土木設計業務に「公開成果品作成」歩掛を追加。
地質調査業務に率による安全費の積算を追加。
橋梁定期点検業務に率による安全費の積算を追加。

―― 2021/2/26 Ver7.8.0.1 ―――

- ・令和3年度 設計業務委託等技術者単価に更新。
- ・令和3年度 公共工事設計労務単価に更新。
- ・令和3年度 旅費交通費の率を用いない積算時の日当・宿泊料の更新。
- ・見積書（積算データ）の保存／書込及び読込機能を追加する事により、異なるパソコン同士でネットワークやUSBあるいはメール等で見積書（積算データ）のやり取りが可能となりました。

―― 2021/2/3 Ver7.7.7.9 ―――

- ・「別名保存」した見積書を削除しても元の見積書は削除しないようにしました。

―― 2021/2/3 Ver7.7.7.8 ―――

- ・「別名保存」した見積書を削除すると元の見積書も削除してしまう場合（工種あるいは代価を変更した場合）があるのを修正しました。

※これまで「別名保存」した見積書は削除しないようにして下さい。

―― 2021/2/3 Ver7.7.7.7 ―――

- ・代価編集で「単価検索」が出来ないのを修正しました。

―― 2021/2/2 Ver7.7.7.7 ―――

- ・Ver7.7.7.6をセットアップすると、「データベースのバージョンが異なるため、システムを起動出来ません。」のエラーになる場合があるのを修正しました。

※Ver7.7.7.6セットアップをしてエラーが発生する場合はVer7.7.7.7を再度セットアップして下さい。

―― 2021/1/28 Ver7.7.7.6 ―――

- ・新潟県 土木工事簡易設計業務を追加しました。

―― 2021/1/26 Ver7.7.7.5 ―――

- ・測量業務に神奈川県道路台帳整備作業を追加しました。
- ・道路設計／一般構造物設計／法面工予備設計に簡略化補正を追加しました。

―― 2021/1/21 Ver7.7.7.4 ―――

- ・編集作業画面で「変更確定」「変更破棄」のボタン表示されない場合があり、修正しました。

―― 2020/11/9 Ver7.7.7.2 ―――

- ・まれに発生するファイルエラー、メモリエラー等の障害を修正。

―― 2020/11/5 Ver7.7.7.1 ―――

- ・測量業務で単位数量当り単価の場合、有効数字4桁（5桁目以降切り捨て）とする処理を条件設定で一括で変更出来るようにしました。

（補足説明）これまでは工種編集により、補正数・端数の処理方法を工種毎に変更しなければならなかったのを補正数・端数の処理方法を測量／地質調査業務にしておけば条件設定でその切り替えが出来るようにしました。>

- ・測量業務の精度管理費を条件設定により、代価表で算出するか、最後にまとめて直接経費で算出するかを選択出来るようにしました。

（補足説明）農水省等の積算では、精度管理費で代価を算出しないで、最後にまとめて直接経費で算出する場合があります、その変更を条件設定で変更出来るようにしました。

- ・測量業務で業務工種を工程毎に代価を算出して内訳表で工種毎の代価を算出していたの

を工種毎にも1つの代価で算出出来るようにしました。

(補足説明) 業務工種を工程毎に代価を算出する方法では、業務工種の複写が簡単にできないため、旧来のように業務工種毎に1つの代価で算出出来る業務工種も用意しました。

※その場合業務工種名称の後に(内訳区分なし)と表示されますが、見積書及び印刷時には(内訳区分なし)は表示/印字されません。

―― 2020/10/30 Ver7.7.6.9 ―――

・測量業務で条件設定により、精度管理費を代価表で算出しないで、最後にまとめて直接経費で算出出来るようにしました。

―― 2020/10/28 Ver7.7.6.8 ―――

- ・水文測量に河川測量を追加しました。
- ・水文測量の高水流量観測の歩掛を修正しました。

―― 2020/10/27 Ver7.7.6.7 ―――

- ・測量業務で単位数量当たり単価の場合、有効数字4桁とする処理をするかしないかの選択を「4. 見積書の作成・編集」の「F10:条件設定」及び「4. 業務の登録・編集・検索・一覧」の「F5:名称編集」で出来るようにしました。

―― 2020/9/28 Ver7.7.6.6 ―――

- ・見積書の作成・編集で単価の変更を複数工種で行った場合、以前変更した単価が元に戻るのを修正しました。
- ・既存見積書の呼出した見積書の場合、その編集で親区分の数量を反映しても代価区分に反映されないのを修正しました。

―― 2020/10/2 Ver7.7.6.5 ―――

- ・測量業務の写真台帳作成を用地測量(ha)及び用地測量(万㎡)に追加しました。

―― 2020/9/30 Ver7.7.6.4 ―――

- ・測量業務の河川測量等の工種で測量幅等の条件設定を複数設定出来るようにしました。

―― 2020/9/28 Ver7.7.6.3 ―――

- ・港湾局・測量業務の現地測量で作業量補正を修正しました。

―― 2020/9/23 Ver7.7.6.2 ―――

- ・システム情報設定の編集設定で業務工種の移動を許可しても移動出来ないのを修正しました。

―― 2020/9/17 Ver7.7.6.1 ―――

- ・データベースアクセスエンジンセットアップのガイダンスを追加しました。

―― 2020/9/8 Ver7.7.5.2 ―――

- ・補正数・端数の処理方法を変更した場合の代価表の出力を修正しました。

―― 2020/9/4 Ver7.7.5.1 ―――

- ・見積書の作成・編集で単価の変更を行っても、反映されないのを修正しました。
- ・総括表の作成・編集の印刷でExcelファイル出力した場合、エラーが発生するのを修正しました。

- ・補正率の条件入力で「F2:条件入力」ファンクションキーを追加しました。

―― 2020/8/31 Ver7.7.4.8 ―――

- ・見積書の業務番号と内訳書/代価表の業務番号が異なるのを修正しました。
- ・見積書の作成・編集で「削除」された項目が編集により復帰するのを修正しました。

―― 2020/8/28 Ver7.7.4.7 ―――

- ・地籍調査の現況測量・復元測量の歩掛を修正しました。

―― 2020/8/12 Ver7.7.4.5 ―――

- ・NEXCOの測量業務の端数処理方法を更新しました。
- ・安全費の対象単価に電子成果品作成費、旅費交通費を含めるようにしました。

―― 2020/8/11 Ver7.7.4.4 ―――

- ・UR都市機構の端末処理方法を更新しました。
- ・NEXCOの地形測量(現地測量)の補正式を修正しました。

―― 2020/8/7 Ver7.7.4.3 ―――

- ・基本測量（国土地理院）の端末処理方法を更新しました。
- ・測量業務の電子基準点のみを使用した2級基準点測量の経費（機械経費等）を更新しました。

―― 2020/8/3 Ver7.7.4.2 ―――

- ・Ver7.7.4.1で新しいデータベース形式が未設定の箇所があり修正しました。

―― 2020/8/3 Ver7.7.4.1 ―――

- ・端数処理方法を大幅に更新しました。

※詳しくは「<https://www.gi-r.com/survey/manual/update7741.pdf>」を参照して下さい。

―― 2020/7/27 Ver7.7.3.6 ―――

- ・地籍調査の復元測量の θ 係数を修正しました。

―― 2020/7/10 Ver7.7.3.5 ―――

- ・地質調査の解析調査の市場単価を更新しました。

―― 2020/7/7 Ver7.7.3.4 ―――

- ・地籍調査の単価及び消耗品費の対象を変更／修正しました。

―― 2020/6/18 Ver7.7.3.3 ―――

- ・地質調査の間接調査費に運搬費を追加しました。
- ・急傾斜地崩壊防止調査設計（北海道）の電子計算機使用料（%）を修正しました。

―― 2020/5/21 Ver7.7.3.2 ―――

- ・地質調査の標準貫入試験（粘性土・シルト）の単価を修正しました。

―― 2020/4/2 Ver7.7.3.2 ―――

- ・測量業務等、成果品検定料金を更新しました。

―― 2020/3/31 Ver7.7.3.1 ―――

- ・令和2年度 国土交通省 設計業務等積算基準書同（参考資料）に対応しました。
- ・令和2年度 国土地理院 測量業務等積算基準に対応しました。
- ・令和2年度 国土交通書 用地調査等業務費積算基準に対応しました。

―― 2020/2/28 Ver7.7.2.1 ―――

- ・令和2年4月の市場単価に更新しました。

―― 2020/2/28 Ver7.7.1.2 ―――

- ・地質調査業務についても、率を用いた旅費交通費の積算を選択出来るようにしました。

―― 2020/2/27 Ver7.7.1.1 ―――

- ・令和2年度 設計業務委託等技術者単価に更新。
- ・令和2年度 公共工事設計労務単価に更新。
- ・令和2年度・設計業務等標準積算基準書および同（参考資料）に対応しました（道路設計・道路予備修正設計（B）及び橋梁設計・橋梁詳細設計）。

―― 2020/2/19 Ver7.6.7.1 ―――

- ・測量業務の用地測量(m²)に土地調書添付図作成業務を追加しました。

―― 2020/1/10 Ver7.6.6.1 ―――

- ・水道施設設計業務を平成30年度版に対応しました。

―― 2019/10/16 Ver7.6.5.1 ―――

- ・測量業務の用地測量(ha)に福島県の登記用資料作成を追加しました。

―― 2019/10/16 Ver7.6.5.1 ―――

- ・下水道設計業務のポンプ場実施設計で基本設計を施設及び工種ごとに適用する場合は詳細設計の25%を計上する補正を追加しました。また増設（機械・電気）の基本設計を必要とする場合は詳細設計の各工種（機械・電気）の15%を計上する補正を追加しました。

―― 2019/10/8 Ver7.6.4.9 ―――

- ・下水道設計業務の下水道管渠詳細設計の工区数補正を加算に変更しました。

―― 2019/9/3 Ver7.6.4.9 ―――

- ・単位数量単価の場合、有効数字4桁とする（5桁目以降切捨て）の場合の表示（印刷）を変更しました。

―― 2019/8/26 Ver7.6.4.8 ―――

- ・橋梁点検業務（福岡県）の歩掛を更新しました。

―― 2019/8/1 Ver7.6.4.7 ―――

- ・用地測量(m²)に新潟県の写真台帳の作成を追加しました。

―― 2019/7/24 Ver7.6.4.6 ―――

- ・橋梁点検業務（福岡県）の歩掛を修正しました。
- ・土地履歴調査（埼玉県）に地域変化率を追加しました。

―― 2019/6/6 Ver7.6.4.5 ―――

- ・溪間工測量の平面図作成の補正率に一部誤りがありましたので、修正しました。

―― 2019/6/5 Ver7.6.4.4 ―――

- ・下水道設計の補正率の設定で選択項目が表示されない場合ある障害を修正しました。

―― 2019/5/16 Ver7.6.4.3 ―――

- ・ディスプレイの解像度により、「総括表の作成・編集」「業務工種検索」「業務工種一覧印刷」でファンクションキーが表示されない障害を修正しました。

―― 2019/5/16 Ver7.6.4.2 ―――

- ・地籍調査事業積算基準書（2019年度）に対応しました。
- ・福島県・路線製図及び災害復旧事業業務委託に対応しました。

―― 2019/5/8 Ver7.6.4.1 ―――

- ・新元号（令和）に対応しました。

―― 2019/4/23 Ver7.6.3.2 ―――

- ・現地測量の数量を1式表示に変更しました。
- ・地籍調査の打合せ(着手時)の歩掛を修正しました。

―― 2019/4/15 Ver7.6.3.1 ―――

- ・率による旅費交通費の金額が見積書に印刷されないのを修正しました。
- ・設計業務の補正率が少数第2位（少数第3位四捨五入）までとなっていないものを修正し、補正率の計算（集計）結果は少数第3位（少数第4位四捨五入）になるように統一しました。※橋長補正等の距離補正は除く。

―― 2019/4/3 Ver7.6.2.3 ―――

- ・市場単価、分析料金等を「積算資料」平成31年4月号に更新しました。

―― 2019/3/26 Ver7.6.2.2 ―――

- ・測量成果品検定料を平成31年度に更新しました。

―― 2019/3/26 Ver7.6.2.1 ―――

- ・国土交通省、平成31年度設計業務等積算基準に対応しました。
- ・下水道設計積算基準に対応しました。
- ・土質調査・地質調査積算基準に対応しました。

―― 2019/2/26 Ver7.6.1.1 ―――

- ・平成31年度 設計業務委託等技術者単価に更新。
- ・平成31年度 公共工事設計労務単価に更新。

―― 2019/2/15 Ver7.5.7.1 ―――

- ・土木設計・一般構造物設計の割増歩掛について補正計算方法(計算順)を修正しました。

―― 2018/10/25 Ver7.5.6.4 ―――

- ・福島県設計業務（落石防護網設計業務、橋梁補修調査設計、地域づくり調査、土石流基礎調査、地滑り基礎調査、橋梁耐震補強詳細設計、ジェット・大型カルバート等定期点検、横断歩道橋定期点検、急傾斜地基礎調査）を追加しました。
- ・福島県測量業務の地すべり防止施設等調査業務を追加しました。

―― 2018/10/17 Ver7.5.6.3 ―――

- ・福岡県・工事積算補助の補正方法を修正しました。

―― 2018/10/12 Ver7.5.6.2 ―――

- ・見積書の編集で削除された行が総括表では印刷されるのを修正しました。

―― 2018/10/4 Ver7.5.6.1 ―――

・福島県測量業務（道路台帳整備業務、積雪密度観測業務、積雪観測装置保守点検、砂防施設調査業務、交通事故調査業務、港湾台帳整備業務、漁港台帳整備業務、道路附属物点検業務）を追加しました。

―― 2018/9/28 Ver7.5.5.8 ―――

・地質調査の市場単価を更新しました。

―― 2018/9/26 Ver7.5.5.7 ―――

・「工事積算補助（福岡県）」の変化率に誤りがありましたので修正しました。

―― 2018/9/14 Ver7.5.5.6 ―――

・地質調査の弾性波探査、軟弱地盤技術解析、地すべり調査の電子成果品作成費を修正しました。

―― 2018/9/14 Ver7.5.5.5 ―――

・下水道設計業務・詳細設計の報告書作成及び設計協議の延長補正が入っていたのを修正しました。

・河川構造物設計・護岸設計で電子計算機使用料が入っていなかったのを修正しました。

―― 2018/9/3 Ver7.5.5.4 ―――

・山梨県の「砂防指定地の指定調書作成業務」及び「急傾斜地崩壊危険区域の指定調書作成業務」を追加しました。

―― 2018/9/3 Ver7.5.5.3 ―――

・地質調査の諸経費率の計算方法に誤差があったのを修正しました。

―― 2018/7/23 Ver7.5.5.2 ―――

・橋梁点検業務（福岡県）を更新しました。

―― 2018/7/18 Ver7.5.5.1 ―――

・地籍調査の「都市部官民境界基本調査」及び「山村境界基本調査」を更新しました。

―― 2018/7/6 Ver7.5.5.0 ―――

・河川構造物設計に土留工詳細設計を追加しました。

―― 2018/7/6 Ver7.5.4.9 ―――

・ネットワークライセンスの参照でライセンスを取得したパソコンのネットワークフォルダーを手入力出来るようにしました。

・下水道設計の工種名「下水道法による事業許可設計」を「下水道法による事業計画業務」に修正しました。

―― 2018/6/12 Ver7.5.4.8 ―――

・ファイル格納フォルダーの設定を修正しました。

―― 2018/6/12 Ver7.5.4.7 ―――

・地質調査・弾性波探査の準備費（現場準備及び後片づけ）を間接調査費にしました。

―― 2018/6/8 Ver7.5.4.6 ―――

・土地改良工事積算基準（調査・測量・設計）の平成30年度に対応しました。

・地籍調査のG工程の1/2,500の整理の位置がずれていたのを修正しました。

―― 2018/6/4 Ver7.5.4.5 ―――

・下水道設計の管路施設詳細設計の報告書に延長補正が掛かっていたのを修正しました。

―― 2018/5/24 Ver7.5.4.4 ―――

・セットアップ直後の起動時にデータベースのエラーになる場合があるのを修正しました。

―― 2018/5/18 Ver7.5.4.3 ―――

・測量業務、地質調査業務で「単位数量当り単価の場合、有効数字4桁（5桁目以降切捨て）とする。」処理で単位数量が1の場合の表示を修正しました。

・設計業務等では「単位数量当り単価の場合、有効数字4桁（5桁目以降切捨て）とする。」処理を設定出来ないようにしました。

―― 2018/5/16 Ver7.5.4.2 ―――

・地籍調査のFⅡ-2：原図作成等の材料費にポリエステルベース（40×50cm）を追加しました。また同工種の機械経費を分離し明確化しました。

―― 2018/5/15 Ver7.5.4.1 ―――

- ・地籍調査事業費積算基準書（平成30年度）に対応しました。
- ・土地改良事業用地調査（平成30年度）に対応しました。
- ・森林整備保全事業（平成30年度）に対応しました。
- ―― 2018/4/25 Ver7.5.3.2 ―――
- ・補償調査業務に東北地方整備局の歩掛を更新しました。
- ―― 2018/4/25 Ver7.5.3.1 ―――
- ・補償調査業務に東北地方整備局の歩掛・補正を追加しました。
- ―― 2018/4/18 Ver7.5.2.3 ―――
- ・長崎県、地籍測量図作成等、土地実施調査書修正を測量業務に追加しました。
- ―― 2018/4/3 Ver7.5.2.2 ―――
- ・国土地理院（基本測量）の歩掛・単価を更新しました。
- ・印刷時にプリンタ取得エラーになる場合があるのを修正しました。
- ・河川測量の現地踏査で10Km～30Kmは10Kmの歩掛で選択出来るようにしました。
- ・測量業務に測量に関する報告書作成費(群馬県)を追加しました。
- ―― 2018/3/28 Ver7.5.2.1 ―――
- ・国土交通省、平成30年度設計業務等積算基準書に対応しました。
- ―― 2018/3/23 Ver7.5.1.4 ―――
- ・測量業務の岩手県紙成果品費の適用工種を修正しました。
- ―― 2018/3/20 Ver7.5.1.3 ―――
- ・測量業務の安全費率の適用工種を修正しました。
- ―― 2018/3/6 Ver7.5.1.2 ―――
- ・市場単価、分析料金等を「積算資料」平成30年3月号に更新しました。
- ―― 2018/2/20 Ver7.5.1.1 ―――
- ・平成30年度設計業務委託等技術者単価に対応しました。
- ・平成30年度公共工事設計労務単価に対応しました。
- ―― 2017/12/14 Ver7.4.7.7 ―――
- ・福島県の現地測量(道路台帳使用)を測量業務に追加しました。
- ―― 2017/11/22 Ver7.4.7.6 ―――
- ・福島県の道路台帳整備調査業務を測量業務に追加しました。
- ―― 2017/11/21 Ver7.4.7.5 ―――
- ・福島県の災害復旧業務を追加しました。
- ・福島県の交通量推計業務を道路環境調査に追加しました。
- ・福島県の土地登記に係わる現況写真撮影を測量業務に追加しました。
- ―― 2017/11/9 Ver7.4.7.4 ―――
- ・地質調査(全地連)のノンコアボーリング、φ116砂質土の標準作業量を修正しました。
- ―― 2017/11/7 Ver7.4.7.3 ―――
- ・用地測量の「土地実地調査書の修正」項目が印字されるよう修正しました。
- ―― 2017/10/30 Ver7.4.7.2 ―――
- ・鳥取県の保安林解除申請図書作成業務を追加しました。
- ―― 2017/10/26 Ver7.4.7.1 ―――
- ・環境省の自然公園設計業務を追加しました。
- ―― 2017/10/24 Ver7.4.6.9 ―――
- ・測量業務の直接作業費項目を追加しました。
- ・地質調査の弾性波探査の単位を1測線当りに修正しました。
- ・用地測量の用地幅杭設置測量の材料費を更新しました。
- ―― 2017/10/24 Ver7.4.6.8 ―――
- ・現地測量の総面積に選択されていない数量が加算されて表示される場合があるのを修正しました。
- ―― 2017/10/23 Ver7.4.6.7 ―――
- ・現地測量の作業工程別見積の場合、作業量補正は個別補正になるように修正しました。

―― 2017/10/21 Ver7.4.6.6 ―――

- ・現地測量の作業量補正が通常の補正率に加算される場合があるのを修正しました。

―― 2017/10/17 Ver7.4.6.5 ―――

- ・溪間工測量の構造物計画位置測量の単位を1横断当たり修正しました。

―― 2017/10/11 Ver7.4.6.4 ―――

- ・林道工事調査等業務(H27)及び治山事業調査等業務(H27)で解析業務の報告書作成費の計算で直接人件費以外が入っていたのを修正しました。

―― 2017/10/5 Ver7.4.6.3 ―――

- ・補償調査業務で標準家賃の算出が見積書に反映されないのを修正しました。

―― 2017/8/28 Ver7.4.6.2 ―――

- ・山梨県の道路台帳平面図修正業務及び用地測量の工種を追加しました。
- ・測量業務の用地測量(m²)に土地調書作成が抜けていたのを追加しました。

―― 2017/8/22 Ver7.4.6.1 ―――

- ・水道施設設計(全国上下水道コンサルタント協会)平成28年度版に対応しました。

―― 2017/8/2 Ver7.4.5.9 ―――

- ・土地改良積算基準(設計)に電子成果品費を各業務に追加しました。

―― 2017/7/25 Ver7.4.5.8 ―――

- ・地籍調査業務で小計の値が異なる場合があるのを修正しました。

―― 2017/7/24 Ver7.4.5.7 ―――

- ・Ver7.4.5.6でアップデート時にエラーが発生するのを修正しました。

―― 2017/7/24 Ver7.4.5.6 ―――

- ・森林整備事業で労務費が直接原価計に含まれていないのを修正しました。
- ・岩手県の紙成果品品を各業務に追加しました。

―― 2017/7/14 Ver7.4.5.5 ―――

- ・測量業務の現地測量に現地測量(作業工程別)を追加して現地測量の作業工程別に工種を選べるようにしました。

―― 2017/7/13 Ver7.4.5.4 ―――

- ・2017/7/11 Ver7.5.4.3のバージョンアップでお客様がユーザー定義業務を作成していた場合、総括表の作成でエラーになるのを修正しました。

―― 2017/7/11 Ver7.4.5.3 ―――

- ・福岡県・工事積算補助業務を追加しました。
- ・単位数量当りの単価の場合、有効数字4桁とする処理を行った場合、電子成果品作成費の単価が直接人件費と合わなくなるのを修正しました。

―― 2017/7/10 Ver7.4.5.2 ―――

- ・福岡県・地積測量図等作成業務費を測量業務に追加しました。

―― 2017/7/7 Ver7.4.5.1 ―――

- ・福岡県・橋梁点検業務を追加しました。

―― 2017/6/28 Ver7.4.4.2 ―――

- ・総括表の作成で件名が同じ場合、正しく呼び出せないのを修正しました。

―― 2017/6/26 Ver7.4.4.1 ―――

- ・水道設計業務を更新しました。
- ・北海道建設部・土木事業委託積算基準を更新しました。
- ・森林整備保全事業を更新しました。
- ・用地調査(土地改良事業)を更新しました。
- ・国土交通省・発注者支援業務関係を更新しました。

―― 2017/5/31 Ver7.4.3.3 ―――

- ・地籍調査のF I : 地籍細部測量で多角測量(D工程)を省略した場合、補正率が2重に計上されているのを修正しました。

―― 2017/5/16 Ver7.4.3.2 ―――

- ・用地測量(北海道)の変化率計算方法を修正しました。

- ―― 2017/5/9 Ver7.4.3.1 ―――
 - ・地籍調査事業費積算基準書（平成29年度版）に対応しました。
 - ・下水道設計標準歩掛表（平成28年度版）に対応しました。
 - ・北海道・土地改良事業等委託積算基準（平成29年度版）に対応しました。
- ―― 2017/4/10 Ver7.4.2.6 ―――
 - ・国土交通省から現地測量の作業量補正の修正が発表された事に伴い、本システムもそれに対応しました。
- ―― 2017/3/29 Ver7.4.2.3 ―――
 - ・地質調査（全測連）の「地すべり調査のコンサルティング業務」の「現況調査」歩掛を修正しました。
- ―― 2017/3/28 Ver7.4.2.2 ―――
 - ・Windows OSのバージョン確認方法を変更しました。
- ―― 2017/3/23 Ver7.4.2.1 ―――
 - ・国土交通省発表の設計業務等積算基準書（平成29年度）に対応しました。
- ―― 2017/3/21 Ver7.4.1.7 ―――
 - ・Windows10対応の為のデータベースアクセスエンジン(ADODB)をWindows8.1及びWindows Server 2012 以前のOSでは使用しないようにしました。
- ―― 2017/3/17 Ver7.4.1.6 ―――
 - ・Windows10対応の為のデータベースアクセスエンジン(ADODB)をWindows7及びWindows Server 2008 R2 以前のOSでは使用しないようにしました。
- ―― 2017/3/16 Ver7.4.1.5 ―――
 - ・下水道設計の管更生工法 管路延長補正率（2200m以上の場合）の補正式を追加しました。
- ―― 2017/3/16 Ver7.4.1.4 ―――
 - ・市場単価。分析料金等を「積算資料」平成29年3月号に更新しました。
 - ・測量業務に埼玉県境界点再現測量を追加しました。
 - ・新規のWindows10で前バージョンでお客様が作成した見積データを引き継がないエラーを修正しました。
- ―― 2017/2/16 Ver7.4.1.1 ―――
 - ・平成29年度設計業務委託等技術者単価に対応しました。
 - ・平成29年度公共工事設計労務単価に対応しました。
- ―― 2017/2/6 Ver7.3.9.4 ―――
 - ・NEXCO委託業務を平成28年度版に更新しました。
- ―― 2017/1/31 Ver7.3.9.3 ―――
 - ・北海道・災害復旧測量調査設計に安全費を追加しました。
- ―― 2017/1/31 Ver7.3.9.2 ―――
 - ・北海道・道路調査・路面性状調査を修正／更新しました。
- ―― 2017/1/27 Ver7.3.9.1 ―――
 - ・国土交通省・発注者支援業務積算基準を更新しました。
- ―― 2017/1/12 Ver7.3.8.6 ―――
 - ・補償調査業務に土地利用履歴等調査（埼玉県）を追加しました。
- ―― 2017/1/11 Ver7.3.8.5 ―――
 - ・道路台帳図作成（岩手県）業務に境界杭設置を追加しました。
- ―― 2016/12/3 Ver7.3.8.4 ―――
 - ・道路設計業務に電気通信施設設計業務を追加しました。
- ―― 2016/11/19 Ver7.3.8.3 ―――
 - ・道路台帳補正業務（新潟県）を更新しました。
- ―― 2016/11/15 Ver7.3.8.2 ―――
 - ・農林水産省設計業務にも電子成果品作成費を計上出来るようにしました。
- ―― 2016/11/11 Ver7.3.8.1 ―――
 - ・林野庁委託業務（森林整備保全事業）に計画作成業務を追加しました。

―― 2016/9/9 Ver7.3.7.2 ――

- ・新規ユーザー定義業務作成時にエラーが発生しないようにしました。

―― 2016/7/29 Ver7.3.7.1 ――

- ・林野庁委託業務（森林整備保全事業）の設計業務を追加しました。

―― 2016/7/22 Ver7.3.6.7 ――

- ・林野庁委託業務（森林整備保全事業）の測量・調査を通常の測量・地質調査等に追加しました。

- ・電子基準点のみを既知点とした2級基準点測量を測量に追加しました。

―― 2016/6/29 Ver7.3.6.6 ――

- ・地籍調査のE工程（筆界杭・筆界基準杭）の補正率を修正しました。
- ・測量業務の基準点設置（3級、4級基準点埋設）の歩掛を平成28年度土地改良工事積算基準に対応しました。

―― 2016/6/28 Ver7.3.6.5 ――

- ・補正(変化)率の合計値の丸め計算を修正しました。

―― 2016/6/24 Ver7.3.6.4 ――

- ・地籍調査のFⅡ-2工程の機械経費に2項委託の注釈を追加しました。

―― 2016/6/23 Ver7.3.6.3 ――

- ・補正(変化)率の合計値の丸め処理方法を業務毎に設定出来るようにしました。

―― 2016/6/22 Ver7.3.6.2 ――

- ・地籍調査業務において地籍細部測量の多角測量を省略した場合の変化率を追加しました。
- ・地籍調査業務において工種毎の変化率合計値を小数点第2位までとするようにしました。
- ・委託業務（港湾）において水深測量・音響測量の補正率が逆数になるように修正しました。

―― 2016/6/20 Ver7.3.6.1 ――

- ・電子成果品作成費項目を見積書に追加するか否か設定出来るようにしました。

―― 2016/6/16 Ver7.3.5.1 ――

- ・平成28年度版地籍調査事業費積算基準書に対応しました。

―― 2016/6/2 Ver7.3.4.7 ――

- ・測量業務の流量観測業務等の普通作業員を測量補助員に変更しました。

―― 2016/5/11 Ver7.3.4.6 ――

- ・下水道設計、開削工法管路延長補正率（3,200～3,600m）を修正しました。

―― 2016/4/28 Ver7.3.4.5 ――

- ・用地調査（土地改良事業）業務を平成28年度に更新しました。

―― 2016/4/22 Ver7.3.4.4 ――

- ・パソコンの解像度によってアイコンが崩れる現象を修正。

―― 2016/4/20 Ver7.3.4.3 ――

- ・Ver7.3.4.1で新規インストール/セットアップした場合に発生するエラーを修正。

―― 2016/4/19 Ver7.3.4.2 ――

- ・データベースファイルバージョンのチェック。

―― 2016/4/13 Ver7.3.4.1 ――

- ・測量業務の成果品検定費を平成28年度に更新しました。
- ・補償調査業務を平成28年度に更新しました。
- ・上水道設計歩掛を平成27年度に更新しました。
- ・道路台帳補正業務・新潟県を平成28年度に更新しました。

―― 2016/3/29 Ver7.3.3.2 ――

- ・Ver7.3.3.1に於いて総括表の作成・編集を行うとエラーが発生するのを修正しました。

―― 2016/3/29 Ver7.3.3.1 ――

- ・平成28年度設計業務等標準積算基準に対応しました。
- ・国土交通省港湾局委託業務平成27年度改訂版に対応しました。

―― 2016/3/11 Ver7.3.2.2 ――

- ・業務工種の検索及び業務工種一覧で業務番号が異なっているのを修正しました。
- ―― 2016/2/4 Ver7.3.2.1 ―――
- ・道路台帳図作成（新潟県）を追加しました。
- ・空中写真測量に既成図数値図化・修正測量・簡易写真地図作成・写真地図作成・地図編集（縮小地図）・基盤地図情報の作成を追加しました。
- ・業務工種の一覧リストを出力（印刷）出来るようにしました。
- ―― 2016/1/26 Ver7.3.1.1 ―――
- ・平成28年度設計業務委託等技術者単価に対応しました。
- ・平成28年度公共工事設計労務単価に対応しました。
- ・橋梁点検業務（岩手県）を追加しました。
- ・道路台帳作成業務（岩手県）を追加しました。
- ・防災マップ（洪水ハザードマップ、浸水想定区域図、地震防災マップ）を追加しました。
- ※参考として。
- ・移動計測車両による測量（MMS）を追加しました。※参考として。
- ―― 2015/12/25 Ver7.2.7.2 ―――
- ・事業計画書（案）作成等業務、施工段階確認業務、道路情報管理業務を更新しました。
- ―― 2015/12/18 Ver7.2.7.1 ―――
- ・用地調査（土地改良事業）を平成27年度版に対応しました。
- ―― 2015/11/11 Ver7.2.6.7 ―――
- ・測量業務の安全費及び冬期補正の項目編集を行うとエラーが発生するのを修正しました。（10/30の修正によりこの障害が発生しました。）
- ―― 2015/11/9 Ver7.2.6.7 ―――
- ・測量業務の打合せに補正が入っていたのを修正しました。
- ―― 2015/10/30 Ver7.2.6.7 ―――
- ・Ver7.2.6.5の更新により業務工種検索で印刷が出来なくなっていたのを修正しました。
- ・コードのセキュリティーを強化しました。
- ―― 2015/10/27 Ver7.2.6.6 ―――
- ・お客様独自の見積書表紙作成方法を変更しました。
- ―― 2015/10/23 Ver7.2.6.5 ―――
- ・総括表の作成・編集から個別に代価表・変化／補正率表を印刷出来るようにしました。
- ―― 2015/10/20 Ver7.2.6.4 ―――
- ・見積内訳書の備考に代価表番号を追加し、代価表にその番号を記載するようにしました。
- ―― 2015/10/17 Ver7.2.6.3 ―――
- ・代価表の編集に於いて、単価を検索出来るようにしました。
- ―― 2015/10/16 Ver7.2.6.2 ―――
- ・農林水産省設計業務（頭首工／ポンプ場／水路工／ほ場整備／畑地かんがい施設／農道／積算参考資料作成／コンクリートダム／フィルダム／溪流取水工／営農飲雑用水施設／ため池改修／小水力発電所／機能診断）を平成27年度版に対応しました。
- ―― 2015/10/6 Ver7.2.6.1 ―――
- ・道路設計業務に（交差点設計／道路休憩施設設計／歩道詳細設計／道路関係その他設計／一般構造物設計／仮設構造物詳細設計）を追加し纏めました。
- ―― 2015/10/5 Ver7.2.5.8 ―――
- ・代価表の項目削除・複写を行うと重複エラーが発生する場所があるのを修正しました。
- ・一般構造物設計（北海道）で現地踏査にも補正率が掛かっているのを修正しました。
- ―― 2015/9/18 Ver7.2.5.7 ―――
- ・補償調査の付帯工作物によけいな補正率が掛かっていたのを修正しました。
- ・統括表の作成で見積提出先が複数ある場合、提出先が異なる場所があるのを修正しました。
- ―― 2015/8/26 Ver7.2.5.6 ―――
- ・見積書表紙に見積有効期限を印字出来るようにしました。

―― 2015/8/25 Ver7.2.5.5 ―――

- ・現地測量で数量が0.001Km²以下の場合、見積書に小数点以下4桁目を表示(印字)するようにしました。
- ・見積書表紙印刷に於いて、プリンタ出力とPDF出力の作成日及び見積書番号を右詰にしました。

―― 2015/8/21 Ver7.2.5.5 ―――

- ・橋梁定期点検業務の打合せ協議の成果品納入時の金額が直接人件費に反映されていなかったのを修正しました。

―― 2015/8/19 Ver7.2.5.4 ―――

- ・測量業務の現地測量の小計の表示を修正しました。

―― 2015/8/12 Ver7.2.5.3 ―――

- ・インストール時のエラー情報を追加しました。

―― 2015/8/11 Ver7.2.5.2 ―――

- ・既存見積書の呼出・編集で見積書の複写を行った場合、既存の見積書が書き換えられる場合がある障害を修正しました。

―― 2015/8/3 Ver7.2.5.1 ―――

- ・平成27年度下水道用設計標準歩掛表に対応しました。

―― 2015/7/13 Ver7.2.4.5 ―――

- ・平成27年度用地調査等業務費積算基準(補償調査)に対応しました。

―― 2015/6/30 Ver7.2.4.4 ―――

- ・河川構造物設計・護岸設計の延長補正係数を3桁としました。単位を「護岸」としました。

―― 2015/6/30 Ver7.2.4.3 ―――

- ・地籍調査のFⅡ-2工程に不要な変化率が掛かっているのを修正しました。

―― 2015/6/29 Ver7.2.4.2 ―――

- ・橋梁設計・詳細設計・コンクリー上部工・(PC)プレテンションホーロー桁橋の橋梁長補正を修正しました。

―― 2015/6/25 Ver7.2.4.1 ―――

- ・システム情報取得方法を更新しました。

―― 2015/6/11 Ver7.2.3.3 ―――

- ・北海道建設部の道路調査、河川調査、河川計画、砂防等調査・計画、保安林解除申請書作成業務を追加しました。

―― 2015/6/1 Ver7.2.3.2 ―――

- ・代価表の編集で、項目の削除・追加を繰り返すとエラーが発生するのを修正しました。
- ・一般構造物設計・雪崩予防施設詳細設計の1,000m²以上の増減率補正を修正しました。

―― 2015/5/22 Ver7.2.3.1 ―――

- ・地籍調査を平成27年度版に更新しました。
- ・治山事業調査等業務、林道工事調査等業務を27年度版にしました。
- ・設計業務等に小計項目を追加しました。
- ・北海道建設部の河川構造物設計、魚道設計(既存の砂防構造物設計に追加)、地すべり対策工詳細設計、急傾斜地崩壊対策工詳細設計、災害復旧測量調査設計、公園緑地設計業務を追加しました。

―― 2015/5/13 Ver7.2.2.7 ―――

- ・調査基準価格・低入札価格の算出方法を修正しました。

―― 2015/4/28 Ver7.2.2.6 ―――

- ・測量業務の成果品検定費を平成27年度に更新しました。

―― 2015/4/22 Ver7.2.2.5 ―――

- ・見積に於いて代価編集を行う(旅費交通費を入れる等)と統括表に現れないのを修正しました。

―― 2015/4/21 Ver7.2.2.4 ―――

・地籍調査のE工程、FⅡ-2工程の精度管理費、変化率の適用等を26年度版に対応しました。

―― 2015/4/20 Ver7.2.2.3 ―――

・測量業務の用地測量に単位(万㎡)を追加しました。

―― 2015/4/15 Ver7.2.2.2 ―――

・ライセンスキーを取得しているVer7.2.1をVer7.2.2にアップデートすると再度ライセンスキーが必要となる障害を修正しました。

―― 2015/3/31 Ver7.2.2.1 ―――

・全ての業務の測量諸経費及び地質調査諸経費を平成27年度版にしました。

・全ての業務の一般管理費を平成27年度版にしました。

―― 2015/3/23 Ver7.2.1.1 ―――

・平成27年度設計業務等標準積算基準に対応しました。

・北海道建設部土木事業委託積算基準に対応しました(一部未対応あり)。

―― 2015/2/24 Ver7.1.7.2 ―――

・平成27年度公共工事設計労務単価を更新しました。

―― 2015/2/20 Ver7.1.7.1 ―――

・治山事業調査等業務を新積算基準(平成26年度版)に対応しました。

・林道工事調査等業務を新積算基準(平成26年度版)に対応しました。

―― 2015/1/26 Ver7.1.6.1 ―――

・平成27年度設計業務委託等技術者単価を更新しました。

・設計業務等に小計項目を追加しました。(未追加業務有り)

―― 2014/12/19 Ver7.1.5.3 ―――

・土質調査のオールコアボーリングに諸経費等掛かっていなかったのを修正しました。

―― 2014/12/18 Ver7.1.5.3 ―――

・Windows Updateによりシステム情報の取得が出来なくなった場合に対応しました。

―― 2014/11/26 Ver7.1.5.2 ―――

・地質調査に「環境計量測定分析」(市場単価)を追加しました。

―― 2014/10/29 Ver7.1.5.1 ―――

・技術者単価修正。(平成26年10月14日のバージョンアップで誤りがありました。)

―― 2014/10/22 Ver7.1.4.3 ―――

1、地質調査・市場単価に土質調査(オールコアボーリング)を追加しました。

―― 2014/9/20 Ver7.1.4.3 ―――

1、アップデート(セットアップ)時に以前の見積書作成日付を変更しないようにしました。

―― 2014/9/12 Ver7.1.4.3 ―――

1、水道設計に複合管経補正を追加しました。

―― 2014/9/9 Ver7.1.4.3 ―――

1、用地測量の単位「万㎡」の箇所を「ha」に変更しました。

―― 2014/9/8 Ver7.1.4.3 ―――

1、下水道設計の報告書及び打合せに関して補正係数の設定を修正しました。

―― 2014/9/2 Ver7.1.4.3 ―――

1、1つの単価セットに登録出来る単価数を2,000から4,000に変更しました。

―― 2014/8/28 Ver7.1.4.3 ―――

1、見積書表紙に見積書番号を印字出来るようにしました。

―― 2014/8/25 Ver7.1.4.2 ―――

1、見積書表紙で見積書作成日を日抜き印字出来るようにしました。

―― 2014/8/6 Ver7.1.4.1 ―――

1、業務工種の検索機能を追加しました。

―― 2014/6/3 Ver7.1.3.2 ―――

1、計算式の数量入力で設定した変化率を再度変更しようとする元に戻るのを修正しま

した。

―― 2014/5/15 Ver7.1.3.1 ―――

1、全国簡易水道協議会・水道事業実務必携（平成25年度改訂版）「水道設計業務」に対応しました。

―― 2014/5/14 Ver7.1.2.2 ―――

1、総括表の一括印刷に於いて代価表が正しく印刷されないのを修正しました。

―― 2014/4/25 Ver7.1.2.1 ―――

1、「業務単価が1万円単位となるように、諸経費及び一般管理費で端数を調整（切り捨て）」の処理に於いて、複数の諸経費及び一般管理費があった場合、各々の諸経費及び一般管理費で端数調整するようにしました。

―― 2014/4/23 Ver7.1.2.1 ―――

- 1、「公共嘱託登記業務」新規追加。
- 2、「水道施設設計業務」（（一社）全国上下水道コンサルタント協会）新規追加。
- 3、「境界杭設置及び図面修正業務」新規追加。
- 4、「用地アセスメント調査業務」新規追加。
- 5、「基本測量」（国土地理院）に「地殻変動位置変化補正業務」を追加。

―― 2014/4/18 Ver7.1.1.3 ―――

1、補償調査業務の（再）調査・算定業務に補正率が掛かっていない種別があったのを修正しました。

―― 2014/4/16 Ver7.1.1.3 ―――

- 1、「業務工種の登録・選択」の代価表印刷で1単位当りの金額を印字するようにしました。
- 2、見積書の作成・編集の「代価印刷」でExcel出力を選択した場合、代価表が正しく印刷されないのを修正しました。

―― 2014/4/9 Ver7.1.1.3 ―――

1、総括表の消費税率表示が設定値とならないのを修正しました。

―― 2014/4/8 Ver7.1.1.3 ―――

1、河川構造物設計の護岸詳細設計の設計延長補正を計算式にしました。

―― 2014/4/7 Ver7.1.1.3 ―――

- 1、「全地連 全国標準積算資料 土質調査・地質調査」Web掲載分対応。
- 2、測量業務の地割測量の標準作業数量・単位を修正。

―― 2014/4/3 Ver7.1.1.2 ―――

1、測量業務に参考として地割測量を追加。

―― 2014/4/2 Ver7.1.1.1 ―――

- 1、「平成26年度設計業務等標準積算基準書」に対応。
- 2、「港湾等発注者支援業務」新規追加。
- 3、「平成26年度用地調査等業務費積算基準」に対応。
- 4、「土地改良工事積算基準（調査・測量・設計）」（平成25年度版）に対応。
- 5、「NEXCO調査等積算基準」（平成25年版）に対応。
- 6、「平成26年度用地調査（土地改良事業）」に対応。
- 7、「全地連 全国標準積算資料 土質調査・地質調査」（平成25年度改訂歩掛版）対応（Web掲載分に関しては未対応、未設定単価有り）。
- 8、「業務工種の登録・選択」の「代価編集」で「F1：単印刷」が出来ないのを修正しました。

―― 2014/3/27 Ver7.0.1.5 ―――

1、混合タイプの補正率において加算の初期値(0)が(1)になるのを修正しました。

―― 2014/3/12 Ver7.0.1.5 ―――

1、見積書作成・編集画面の備考欄の幅拡大

―― 2014/3/5 Ver7.0.1.5 ―――

1、自社情報の設定および標準作業量の入力で左右カーソール（←、→）が効かなくなる場合があるのを修正しました。

2、業務工種の名称あるいは標準作業量の入力文字数が多いと終了時にエラーになるのを修正しました。

―― 2014/2/28 Ver7.0.1.5 ―――

1、変化率／補正率セットを追加して、項目を作成する前に、適用工種選択を行った場合エラーになるのを修正しました。

―― 2014/2/21 Ver7.0.1.5 ―――

1、キーの早押しあるいは二重押しをした時にエラーになるのを修正しました。

―― 2014/2/20 Ver7.0.1.5 ―――

1、既存見積書の読込をした見積書を編集しないで、代価表の印刷を行うと正しい代価表が印刷されないのを修正しました。

―― 2014/2/19 Ver7.0.1.5 ―――

1、冬期補正の単価がプリンタへの印刷で印字されないのを修正しました。

―― 2014/2/17 Ver7.0.1.4 ―――

1、Excelオリジナル見積表紙作成編集用設定（「件名：」「場所：」等を印字しない）が、「システム情報・自社情報の設定」の方が優先されてしまうのを修正し、「見積書の作成・編集」の「F10:条件設定」の設定を優先するように修正しました。

―― 2014/2/13 Ver7.0.1.3 ―――

1、セットアップ（バージョンアップ）により前バージョンのデータが更新されない障害を修正しました。

―― 2014/2/13 Ver7.0.1.2 ―――

1、代価表の編集で項目を削除すると、項目の追加あるいは既存見積書の読込でエラーが発生する障害を修正。

―― 2014/2/10 Ver7.0.1.1 ―――

1、都市部官民境界基本調査業務を地籍調査業務に追加しました。

2、測量業務等更新されていなかった歩掛を更新しました。

―― 2014/2/3 Ver7.0.0.1 発表――

―― 2014/1/22 Ver6.10.3 ―――

1、見積書内訳表の値引き項目修正

―― 2014/1/20 Ver6.10.3 ―――

1、地質調査（全地連）の補正率修正

―― 2013/12/9 Ver6.10.3 ―――

1、値引き項目の入力及び表示修正。

―― 2013/12/5 Ver6.10.3 ―――

1、見積内訳表の備考（外業費）を修正。

―― 2013/10/20 Ver6.10.3 ―――

1、冬期補正の単価を「人件費及び労務費の外業合計」となるように修正。

―― 2013/6/5 Ver6.10.3 ―――

1、平成25年度地籍調査事業費積算基準書に対応しました。

―― 2013/4/19 Ver6.10.2 ―――

1、地質調査（全地連）追加。

―― 2013/4/4 Ver6.10.1 ―――

1、「平成25年度設計業務等標準積算基準書」に対応しました。

2、「橋梁定期点検業務」を追加しました。

3、「平成25年度設計業務委託等技術者単価」更新。

4、「平成25年度公共工事設計労務単価」更新。

―― 2012/8/31 Ver6.9.4 ―――

1、平成24年度下水道用設計標準歩掛表に対応しました。

―― 2012/8/9 Ver6.9.3 ―――

1、防衛省設計業務の道路実施設計のその他の補正項目を個別に設定出来るよう

修正しました。

――― 2012/8/2 Ver6.9.3 ―――

1、用地（補償）調査等業務を新たな積算手法に対応しました。

――― 2012/6/29 Ver6.9.2 ―――

1、平成24年度地籍調査事業費積算基準書に対応しました。

――― 2012/4/18 Ver6.9.1 ―――

1、「道路施設点検業務」の防災カルテ修正・報告書作成の歩掛を修正しました。

――― 2012/4/17 Ver6.9.1 ―――

1、平成24年度設計業務等標準積算基準書に対応しました。

2、「道路施設点検業務」を追加しました。

――― 2012/4/6 Ver6.8.7 ―――

1、平成24年度公共工事設計労務単価更新。

2、平成24年度測量成果品検定料金更新。

――― 2012/2/2 Ver6.8.7 ―――

1、「平成24年度設計業務委託等技術者単価」更新。

――― 2011/12/1 Ver6.8.7 ―――

1、「単位数量当りの単価の場合、有効数字4桁（5桁目以降切捨て）とする。」処理に関して標準作業数量が1の場合でも「有効数字4桁」の処理を行うようにしました。

――― 2011/10/4 Ver6.8.7 ―――

1、「3：業務種別の登録・選択」において作業数量及び変化率を初期状態に出来る機能（「F2:初期状態」）を追加しました。

――― 2011/8/30 Ver6.8.7 ―――

1、平成23年8月UR都市機構(都市再生機構)測量作業積算要領に対応しました。

2、空中写真測量の撮影に関して、白黒とカラーを分離して精度管理費を別々に設定しました。

――― 2011/8/18 Ver6.8.6 ―――

1、測量業務の河川定期横断測量等の横断幅による変化率補正において入力値(横断幅)により小数点第2位の値が異なる場合が発生する障害を修正しました。

2、業務種別をコピーした場合、コピーした業務の代価に無効な項目が追加される場合が発生する障害を修正しました。

3、項目数の多い代価印刷を行った場合、印字位置がずれる障害を修正しました。

――― 2011/8/10 Ver6.8.6 ―――

1、測量業務の境界点間測量を精度管理費係数の対象としました。

――― 2011/7/4 Ver6.8.6 ―――

1、平成23年度土地改良工事積算基準対応に対応しました。

――― 2011/7/1 Ver6.8.6 ―――

1、国土地理院基本測量業務を平成23年度版に更新しました。

2、「単位数量当りの単価の場合、有効数字4桁（5桁目以降切捨て）とする。」処理を業務毎に個別に設定出来るようにしました。

――― 2011/6/22 Ver6.8.6 ―――

1、林道工事調査等業務を追加しました。

――― 2011/6/20 Ver6.8.5 ―――

1、「3：業務種別の登録・選択」で数量等を変更後、「4：見積書の作成・編集」を行わないで、システムの終了、業務の変更等を行うと、次ぎに「3：業務種別の登録・選択」を行わずに、「4：見積書の作成・編集」で数量等を変更するとエラーになる障害を修正しました。

――― 2011/6/8 Ver6.8.5 ―――

1、治山事業調査業務を追加しました。

2、各都道府県毎の労務単価を標準で用意し、都道府県労務単価を選択出来るにしました。

――― 2011/5/27 Ver6.8.4 ―――

- 1、一般管理費率の変更を出来るようにした。
- 2、設計業務（H22）の諸経費率を変更した場合、技術経費の単価に反映させるようにした。

―― 2011/5/27 Ver6.8.4 ―――

- 1、平成23年度版・地籍調査業務に対応。

―― 2011/5/24 Ver6.8.4 ―――

- 1、(No.33)道路環境調査、(No.40)地質調査、(No.57)ダム管理支援業務、(No.82)地質調査(H22)業務において、「4：見積書の作成・編集」で数量、変化率等を変更すると一般管理費、技術経費等の計算に誤りが生じるのを修正。

- 2、アップデート/インストールにおいて「単価を更新しない」あるいは「標準単価のみ更新する」等を選択出来るようにしました。

―― 2011/5/12 Ver6.8.4 ―――

- 1、平成22年度地質調査の技術経費（解析費）の算出方法の誤りを修正。

―― 2011/5/11 Ver6.8.4 ―――

- 1、単価セットの登録・編集の単価項目の編集において備考を入力後「Enter」キーを入力するとエラーになる障害を修正しました。

―― 2011/5/6 Ver6.8.4 ―――

- 1、平成23年度設計業務等標準積算基準書に対応しました。

―― 2011/4/23 Ver6.8.3 ―――

- 1、平成22年度までの旧積算方式の積算も出来るようにしました。
- 2、アップデート時に以前の業務を移行出来ない場合が発生する障害を修正しました。
- 3、単価セットを変更しても「3：業務種別の登録・選択」を行わないと単価が変更にならない障害を修正しました。

―― 2011/4/1 Ver6.8.2 ―――

- 1、平成23年度測量成果品検定料金更新。

―― 2011/3/28 Ver6.8.2 ―――

- 1、平成23年度公共工事設計労務単価発表に伴い更新。

―― 2011/3/23 Ver6.8.2 ―――

- 1、用地関係資料作成整理等業務（国交省）を追加しました。

―― 2011/3/22 Ver6.8.2 ―――

- 1、用地補償総合技術業務（国交省）を追加しました。
- 2、発注者支援業務（技術審査業務、工事監督支援業務、積算技術業務）（国交省）を追加しました。

- 3、事業計画業務（国交省）を追加しました。

- 4、施工段階確認業務（国交省）を追加しました。

- 5、ダム管理支援業務（国交省）を追加しました。

- 6、道路情報管理業務（国交省）を追加しました。

- 7、道路許認可審査・適正化指導業務（国交省）を追加しました。

- 8、特殊車両事務業務（国交省）を追加しました。

- 9、河川巡視支援業務（国交省）を追加しました。

- 10、河川許認可審査支援業務（国交省）を追加しました。

- 11、堰・排水機場管理支援業務（国交省）を追加しました。

- 12、堤防等点検支援業務（国交省）を追加しました。

- 13、車両管理業務（国交省）を追加しました。

―― 2011/3/8 Ver6.8.1 ―――

- 1、国土交通省設計業務（地質調査、調査、計画業務含む）を全て新積算方式に更新しました。

―― 2011/2/25 Ver6.7.5 ―――

- 1、国土交通省港湾局委託業務を追加しました。

―― 2011/1/21 Ver6.7.4 ―――

- 1、「平成23年度設計業務委託等技術者単価」更新。

――― 2010/9/2 Ver6.7.4 ―――

- 1、用地調査(農水省)の用地測量の単位にhaを追加(m²とhaの両方を用意)しました。

――― 2010/8/25 Ver6.7.4 ―――

- 1、国土地理院歩掛・単価データ更新。

――― 2010/8/21 Ver6.7.4 ―――

- 1、平成22年度土地改良工事積算基準対応に対応しました。
(平成22年度の変更は「機能診断業務」関係のみでした。)

――― 2010/8/19 Ver6.7.4 ―――

1、林道工事測量・建設コンサルタント((独)森林総合研究所・森林農地整備センター)委託業務を追加しました。

――― 2010/8/10 Ver6.7.3 ―――

- 1、測量業務に「流量観測業務」を追加しました。

――― 2010/7/8 Ver6.7.3 ―――

- 1、変化率、補正率の数量入力が2つ以上ある場合、個々に保存出来るよう修正。
- 2、歩道詳細設計、中間打合せの標準作業数量を修正。

――― 2010/6/29 Ver6.7.3 ―――

- 1、防衛省設計業務を追加しました。

――― 2010/6/22 Ver6.7.2 ―――

- 1、下水道設計 開削工法管路延長補正率 修正

――― 2010/6/18 Ver6.7.2 ―――

- 1、NEXCO(旧日本道路公団)委託業務を追加しました。

――― 2010/6/1 Ver6.7.1 ―――

- 1、平成22年度設計業務等標準積算基準書に対応しました。
- 2、平成22年度測量成果品検定料金対応。

――― 2010/5/7 Ver6.6.7 ―――

- 1、地質調査・サウンディング及び原位置試験の地盤の平板載荷試験からグラウトテストまでの代価を修正しました。

――― 2010/4/27 Ver6.6.7 ―――

- 1、地質調査・原位置試験の市場単価の単位を修正しました。

――― 2010/4/26 Ver6.6.7 ―――

- 1、変化率内訳表印刷の変化率条件の印字不足を修正しました。

――― 2010/4/23 Ver6.6.7 ―――

- 1、「土の粒度試験・沈殿分析」市場単価を修正しました。

――― 2010/4/5 Ver6.6.7 ―――

- 1、平成22年度公共工事設計労務単価発表に伴い更新。
- 2、平板測量/地形測量の数量補正に関して合算総面積に対して数量補正を行うか?、個別の面積に対して数量補正を行うか?選択出来るようにした。

――― 2009/12/25 Ver6.6.7 ―――

- 1、測量作業(UR都市機構・都市再生機構)業務を追加しました。

――― 2009/11/24 Ver6.6.6 ―――

- 1、地質調査業務に物理検層を追加しました。

――― 2009/11/16 Ver6.6.6 ―――

- 1、基本測量(国土地理院)業務を追加しました。

――― 2009/10/30 Ver6.6.5 ―――

- 1、地籍調査(国土調査)業務を追加しました。

――― 2009/8/20 Ver6.6.4 ―――

- 1、補正方法に混合タイプ(加算と乗算)を追加しました(橋梁設計)。

――― 2009/7/24 Ver6.6.3 ―――

- 1、平成21年度土地改良工事積算基準対応に対応しました。
- 2、農林水産省・機能診断業務を追加しました。

―― 2009/7/4 Ver6.6.2 ―――

- 1、平板測量を平面測量に変更。
- 2、基準点設置、水準点設置を精度管理費の対象とするよう改めた。

―― 2009/6/11 Ver6.6.2 ―――

- 1、設計業務の電子計算機使用料を見直し（修正）。
- 2、地質調査業務の電子成果品作成費（軟弱地盤技術解析）を修正。

―― 2009/6/9 Ver6.6.1 ―――

- 1、平成21年度設計業務等標準積算基準に対応しました。

―― 2009/6/1 Ver6.5.8 ―――

1、単価セットの登録・編集で「ユーザー単価1」から「ユーザー単価6」まで予め用意しました。

その変更に伴い、単価セットの追加・複写・削除処理を無くしました。

―― 2009/4/3 Ver6.5.7 ―――

- 1、平成21年度公共工事設計労務単価発表に伴い更新。

―― 2009/2/25 Ver6.5.6 ―――

- 1、「平成21年度設計業務委託等技術者単価」更新。

―― 2009/2/23 Ver6.5.6 ―――

1、ネットワークライセンスを取得していて業務の変更、統括表の作成を行った場合、期限切れエラーが発生する障害を修正。

―― 2009/2/6 Ver6.5.6 ―――

1、代価表の単位当りの単価が少数点以下四捨五入になっていたのを小数点以下切り捨てに修正した。

- 2、測量業務に地形測量（数値）を追加した。

―― 2009/1/9 Ver6.5.6 ―――

- 1、下水道設計業務追加。

―― 2008/12/4 Ver6.5.5 ―――

- 1、水道設計業務追加。

―― 2008/10/14 Ver6.5.4 ―――

- 1、地質調査に一般調査業務費（ボーリング、試験、運搬、仮設）等追加。
- 2、農林水産省・用地調査（補償調査）追加。

―― 2008/09/11 Ver6.5.3 ―――

1、測量業務の中間打合せに於いて標準作業数量の誤り（1回当りにないものがあった）を修正した。

―― 2008/08/29 Ver6.5.3 ―――

- 1、業務種別を作業工程毎に選択出来る業務（41. 測量業務）を追加しました。
- 2、業務種別の登録・選択に於いて、区分の変更（親区分<->子区分）が出来るようにしました。
- 3、業務種別の登録・選択に於いて全解除を行った場合、全ての数量を初期値に戻すようにしました。

―― 2008/08/21 Ver6.5.2 ―――

- 1、試用期間が過ぎた場合ネットワークライセンスの取得が出来ない障害を修正しました。

―― 2008/08/19 Ver6.5.2 ―――

1、単価セットの編集で単価入力後に「Enter」キーを押すとエラーになる障害を修正しました。

―― 2008/08/01 Ver6.5.2 ―――

- 1、平成20年度土地改良工事積算基準対応に対応しました。
- 2、見積書及び統括表の印刷に於いて選択した業務種別の代価表を印刷出来るようにしました。
- 3、見積書及び統括表の印刷に於いて一式印刷（表紙、見積内訳表、代価表等をプリンタあるいはExcel、PDFの1ファイルに出力）出来るようにしました。

4、お客様が追加した単価、単位等をバージョンアップ／再インストールの際に新バージョンに引き継げるようにしました。(追加のみ、更新した分は含まれません。)

5、補償調査業務において調査のみ(積算含まず)の歩掛りを追加しました。

6、数値編集(入力)の場合、1文字目を入力した時、前の数値は消去されるようにしました(既に表示されている数値を消去する手間を省いた)。

―― 2008/07/04 Ver6.5.1 ―――

1、平成20年度設計業務等標準積算基準に対応しました。

2、業務の登録・編集・複写・削除を出来るようにしました。

3、アップデート／インストール時にお客様が編集した業務をユーザー定義業務として保存出来るようにしました。

―― 2008/06/02 Ver6.4.6 ―――

1、頭首工、ほ場整備の諸経費、技術経費に実施設計分が含まれていなかった障害を修正。

―― 2008/05/02 Ver6.4.6 ―――

1、見積書表紙のExcel編集用に「件名：」、「場所：」等を印字しない条件設定をシステム設定に追加しました。

―― 2008/04/25 Ver6.4.5 ―――

1、ネットワークライセンスの機能制限を無くしました。

2、業務種別の編集で親区分のコピーを出来るようにしました。

3、業務種別の編集で単位の変更を出来るようにしました。

―― 2008/04/08 Ver6.4.4 ―――

1、平成20年度成果品検定料発表に伴い更新。

―― 2008/03/31 Ver6.4.4 ―――

1、平成20年度設計業務委託等技術者単価発表に伴い更新。

2、平成20年度公共工事設計労務単価発表に伴い更新。

―― 2007/08/09 Ver6.4.3 ―――

1、平成19年度土地改良工事積算基準(調査・測量・設計)対応。

―― 2007/08/7 Ver6.4.3 ―――

1、PDFファイルを直接出力可能とした。

―― 2007/06/2 Ver6.4.2 ―――

1、縦置き印刷でプリンタによって罫線が別に出力される障害を修正。

―― 2007/05/28 Ver6.4.1 ―――

1、平成19年度設計業務等標準積算基準対応。

2、各業務に「打合せ旅費」「旅費交通費」項目追加。

3、農林水産省設計に「ため池改修」「コンクリートダム」「フィルダム」「営農飲雑用水施設」「溪流取水工」「小電力発電所」等追加。

4、変化率／補正率の数式を入力／編集可能とした。

―― 2007/04/26 Ver6.3.4 ―――

1、平成19年度設計業務委託等技術者単価発表に伴い更新。

2、平成19年度公共工事設計労務単価発表に伴い更新。

3、成果品検定料更新。

―― 2006/07/27 Ver6.3.3 ―――

1、業務変更／業務種別登録を続けて行くと代価データがクリアされる障害を修正。

―― 2006/06/27 Ver6.3.2 ―――

1、設計業務に於いて、労務費が諸経費、技術経費に含まれないよう修正。

―― 2006/06/2 Ver6.3.1 ―――

1、平成18年度設計業務等標準積算基準対応。

2、成果品検定料更新。

―― 2006/3/28 Ver6.2.9 ―――

1、一般構造物設計・補強土詳細設計の補正率に箇所数補正を追加。

2、業務種別毎に変化率数量（延長、箇所数等）を保存出来るよう更新。

―― 2006/3/28 Ver6.2.9 ―――

- 1、平成18年度設計業務委託等技術者単価発表に伴い更新。
- 2、平成18年度公共工事設計労務単価発表に伴い更新。

―― 2006/1/25 Ver6.2.8 ―――

- 1、印刷時のエラーでシステムが終了する障害を修正。
- 2、印刷の罫線の太さを修正。

―― 2006/1/16 Ver6.2.8 ―――

1、河川定期横断測量、ダム・貯水池深淺測量、河川深淺測量の各々の変化率の設定において標準測量幅を個別に表示するよう変更。

―― 2005/12/19 Ver6.2.8 ―――

1、業務件名が1件しかない、見積提出先を変更しても業務件名を変更出来ない障害を修正。

―― 2005/12/6 Ver6.2.8 ―――

- 1、河川定期横断測量の横断幅による変化率を計算式に変更。
- 2、水面幅による変化率入力時にゼロを入力すると、キーが効かなく障害を修正。

―― 2005/11/29 Ver6.2.8 ―――

1、変化率内訳表で全ての項目に公共用地確定協議、地域変化率が入ってしまう障害を修正。

―― 2005/11/05 Ver6.2.8 ―――

- 1、パスワードを設定すると、プログラムが起動出来なくなる障害を修正。

―― 2005/10/05 Ver6.2.7 ―――

1、業務種別の登録／選択で登録／選択しても変更が反映されない場合が発生する誤りを修正。

―― 2005/09/07 Ver6.2.6 ―――

- 1、総括表（複数業務の一括見積書）の作成追加。

―― 2005/08/19 Ver6.2.5 ―――

- 1、ネットワーク、追加ライセンスの無料化。
- 2、データベースの最適化処理追加。

―― 2005/08/05 Ver6.2.4 ―――

- 1、平成17年土地改良工事積算基準対応。
- 2、設計関係変化率／補正率一部見直し。
- 3、使用フォントの一部変更。

―― 2005/06/20 Ver6.2.3 ―――

- 1、用地測量・公共用地境界確定協議・地域差変化率設定の誤りを修正。
- 2、成果品検定料（基本測量）に全ての変化率が適用される誤りを修正。

―― 2005/06/14 Ver6.2.2 ―――

- 1、ライセンスキー算出方法の誤りを修正。

―― 2005/06/10 Ver6.2.1 ―――

- 1、平成17年度設計業務等標準積算基準対応。
- 2、補償調査業務 歩係追加。
- 3、成果品検定料更新。

―― 2005/03/30 Ver6.1.9 ―――

- 1、平成17年度 設計業務委託等技術者単価、平成17年度公共工事設計労務単価（基準額）発表にともない、標準単価を更新。

※平成17年3月29日に国土交通省から発表。

※労務単価については各都道府県及び市町村発表の最新のデータをご使用下さい。

―― 2005/03/04 Ver6.1.8 ―――

・業務種別の登録・選択で作業数量を入力するとエラーになる件を修正。

（2／23～3／3までにダウンロードしたVer6.1.7）

―― 2005/02/23 Ver6.1.7 ―――

- ・ライセンスキーの登録、画面変更
- ・見積提出先名、業務件名の編集／選択結果を即画面に反映するようにした。
- ・警告／エラーガイダンス追加

―― 2005/01/24 Ver6.1.7 ―――

- ・積算合計金額の改め（丸め）項目追加。

―― 2004/08/09 Ver6.1.6 ―――

- ・農林水産省平成16年度積算基準改正に伴い歩係更新。

―― 2004/07/23 Ver6.1.5 ―――

- ・平板測量で複数の条件がある場合の補正量の計算方法を見直し。
- ・基準点設置において名称・規格の誤りを修正。
- ・海岸深淺測量の精度管理費の設定を修正。

―― 2004/06/04 Ver6.1.4 ―――

- ・国土交通省平成16年度積算基準改正に伴い歩係更新。

―― 2004/05/30 Ver6.1.3 ―――

- ・測量業務に成果品検定料を追加。
- ・設計業務等の変化率（補正率）の算出方法を見直し。

―― 2004/05/15 Ver6.1.2 ―――

- ・見積書の作成・編集」の「見積項目編集」において変化率に負数を入力するとマウスでは「見積項目編集」画面が終了出来ない障害を修正。

―― 2004/05/10 SurveyPlan Ver6.1.1 発表 ―――

<https://www.gi-r.com/>